

# Sun Fire™ V20z および Sun Fire V40z サーバーの更新リリースに Solaris™ 9 オペレーティングシステムをインストールするための Install-Time Update

---

---

## 概要

---

**注** – サーバーに Solaris™ 9 オペレーティングシステム (OS) をインストールする際に、ITU をインストールする必要があります。ITU がインストールされていないと、Sun Fire™ V20z または Sun Fire V40z サーバーに Solaris 9 OS をインストールすることができません。

---

このマニュアルでは、Sun Fire V20z または Sun Fire V40z サーバーに Solaris 9 OS をインストールする際の、Install-Time Update (ITU) フロッピーディスクの使用法について説明します。

この ITU は、Solaris 9 OS 4/04 および Solaris 9 OS 9/04 に適用されます。

ITU は、次のサーバーに Solaris 9 OS をインストールする場合に必要なになります。

- Sun Fire V20z サーバーの 1 回目の更新リリース (シャーシパーツ番号 [PN] 380-1168) および 2 回目の更新リリース (シャーシ PN 380-1194)
- Sun Fire V40z サーバーの更新リリース (シャーシ PN 380-1206)

次のサーバーに Solaris 9 OS をインストールする場合、ITU は必要ありません。

- Sun Fire V20z サーバーの最初のリリース (シャーシ PN 380-0979)
- Sun Fire V40z サーバーの最初のリリース (シャーシ PN 380-1010)

---

## 関連マニュアル

---

注 - リリースノートなどの、ユーザー向けマニュアルの最新版については、後述の Web サイトを参照してください。

---

Sun Fire V20z および Sun Fire V40z サーバーに関するユーザー向けマニュアル (HTML および PDF 形式) は、次の URL から入手できます。

[http://www.sun.com/products-n-solutions/hardware/docs/Servers/Workgroup\\_Servers/Sun\\_Fire\\_V20z/index.html](http://www.sun.com/products-n-solutions/hardware/docs/Servers/Workgroup_Servers/Sun_Fire_V20z/index.html)

- 『Sun Fire V20z および Sun Fire V40z サーバー—設置マニュアル』 (817-6146)
- 『Sun Fire V20z および Sun Fire V40z サーバー—ユーザーマニュアル』 (819-2918)
- 『Sun Fire V20z および Sun Fire V40z サーバー—サーバー管理マニュアル』 (819-2923)
- 『Sun Fire V20z および Sun Fire V40z サーバー—Linux オペレーティングシステムインストールマニュアル』 (817-6156)
- 『Sun Fire V20z および Sun Fire V40z サーバー—障害追跡手法および診断マニュアル』 (819-2928)
- 『Sun Fire V20z および Sun Fire V40z サーバーご使用にあたって』 (819-2913)

Solaris OS に関するユーザー向けマニュアル (HTML および PDF 形式) は、次の URL から入手できます。

<http://docs.sun.com/db/prod/solaris>

- Solaris 9 OS 9/04 の Release and Installation Collection - Japanese は <http://docs.sun.com/db/coll/319.16> で参照できます。
- Solaris 9 OS 4/04 の Release and Installation Collection - Japanese は <http://docs.sun.com/db/coll/319.15> で参照できます。

---

# ITU のインストール

## ITU フロッピーディスクを使用した CD-ROM からの OS のインストール

CD-ROM から Solaris 9 OS をインストールする際に ITU をインストールするには、次の手順を実行します。

1. Sun Fire V20z サーバーまたは Sun Fire V40z サーバーの電源を入れます。
2. 使用している Solaris 9 OS の Installation Disc 1 を挿入します。  
最初に、「Solaris Device Conguration Assistent」画面が表示されます。
3. ITU フロッピーディスクを挿入します。
4. F4 キーを押して、デバイスドライバを追加します。  
「Bus Enumeration」画面が表示されます。  
システムによってバスの種類が判定され、ハードウェア構成に関する情報が収集されます。
5. ENTER キーを押して、次の処理に進みます。

---

注 – 使用しているキーボードによっては、このキーに RETURN というラベルが付いている場合があります。

---

「Install Supplemental Drivers」画面が表示されます。

6. F2 キーを押して、次の処理に進みます。  
「Select Solaris System Version」画面が表示されます。「Solaris OS 2.9」のエントリがリストに表示されています。
7. スペースバーを押して、リスト内の「Solaris OS 2.9」を選択します。
8. F2 キーを押して、次の処理に進みます。  
システムによって、ITU の処理が始まります。この時点で、デバイスドライバに対して不足しているエントリが補われます。
9. F4 キーを押して、処理を終了します。  
「Identified Device Drivers」画面が表示されます。

10. F2 キーを押して、次の処理に進みます。  
「Solaris Device Conguration Assistant」画面がふたたび表示されます。
11. F2 キーを押して、次の処理に進みます。  
「Bus Enumeration」画面がふたたび表示されます。
12. ENTER キーを押して、次の処理に進みます。  
システムによって、取り付けられているデバイスが検索され、識別されます。
13. F2 キーを押して、次の処理に進みます。  
デバイスドライバの読み込みが開始されます。  
Solaris suninstall 画面が表示され、ここから通常の Solaris のインストール処理に入ります。

---

注 – ほかの OS インストール作業で ITU フロッピーディスクを使用する必要がある場合は、ここでフロッピーディスクを取り出すことができます。ただし、Installation Disc 1 の終わりに近い手順 15 の時点で、このサーバーにふたたび ITU フロッピーディスクが必要になります。

---

14. Installation Disc 1 の最後の段階まで、画面を進めます。

---

注 – この処理には、約 20 ～ 25 分かかります。

---

15. 「Solaris Install Console」画面で、追加の Update フロッピーディスクをインストールするかどうかの確認が求められます。  
前述の手順 13 の注にあるように、ITU フロッピーディスクを取り出していた場合は、フロッピーディスクをふたたび挿入します。
16. ENTER キーを押します。  
この時点で、Solaris OS の ITU がインストールされます。  
「Solaris Install Console」画面に、インストールメッセージがスクロールしながら表示されます。
17. インストールが完了すると、追加の Update フロッピーディスクをインストールするかどうかの確認がふたたび求められます。
18. キーボードで「N」キーを押します。
19. ENTER キーを押します。  
通常のインストール処理と同様に、Solaris OS インストール用の次の Installation Disc に進みます。

# ITU フロッピーディスクを使用したネットワークサーバーからの OS のインストール

OS イメージが更新されていないネットワークサーバーから Solaris 9 OS をインストールする際に ITU をインストールするには、次の手順を実行します。

1. Sun Fire V20z サーバーまたは Sun Fire V40z サーバーの電源を入れます。
2. BIOS メッセージが画面に表示されたら、F12 キーを押して「Network Boot」を選択します。

---

注 - tip 回線では、**ESC** キーのあとに **SHIFT+2** を押すと、F12 キーの代替キーストロークになります。

---

システムによって、インストールの種類が求められます。

3. インストールする OS イメージを選択します。  
使用しているネットワークサーバーの設定によっては、ここで多くの手順が必要になる場合があります。  
OS イメージを選択すると、最初に「Solaris Device Conguration Assistant」画面が表示されます。
4. ITU フロッピーディスクを挿入します。
5. F4 キーを押して、デバイスドライバを追加します。  
「Install Supplemental Drivers」画面が表示されます。
6. F2 キーを押して、次の処理に進みます。  
「Select Solaris System Version」画面が表示されます。「Solaris OS 2.9」のエントリがリストに表示されています。
7. スペースバーを押して、リスト内の「Solaris OS 2.9」を選択します。
8. F2 キーを押して、次の処理に進みます。  
システムによって、ITU の処理が始まります。この時点で、デバイスドライバに対して不足しているエントリが補われます。
9. F4 キーを押して、処理を終了します。  
「Identified Device Drivers」画面が表示されます。
10. F2 キーを押して、処理を終了します。  
「Solaris Device Conguration Assistant」画面がふたたび表示されます。

11. F2 キーを押して、次の処理に進みます。

システムによって、デバイスが走査されます。「Bus Enumeration」画面が表示されます。

12. ENTER キーを押して、次の処理に進みます。

---

注 – 使用しているキーボードによっては、このキーに RETURN というラベルが付いている場合があります。

---

システムによって、取り付けられているデバイスが検索され、識別されます。「Identified Device Drivers」画面が表示されます。

13. F2 キーを押して、次の処理に進みます。

「Boot Solaris」画面が表示されます。デフォルトの起動デバイスは「NET」です。

14. F2 キーを押して、次の処理に進みます。

デバイスドライバの読み込みが開始されます。

Solaris suninstall 画面が表示され、ここから通常のインストール処理に入ります。

---

注 – ほかの OS インストール作業で ITU フロッピーディスクを使用する必要がある場合は、ここでフロッピーディスクを取り出すことができます。ただし、Installation Disc 1 の終わりに近い手順 16 の時点で、このサーバーにふたたび ITU フロッピーディスクが必要になります。

---

15. インストールの最後の段階まで、画面を進めます。

---

注 – この処理には、約 40 ～ 45 分かかります。

---

16. 「Solaris Install Console」画面で、追加の Update フロッピーディスクをインストールするかどうかの確認が求められます。

前述の手順 14 の注にあるように、ITU フロッピーディスクを取り出していた場合は、フロッピーディスクをふたたび挿入します。

17. ENTER キーを押します。

この時点で、Solaris OS の ITU がインストールされます。

「Solaris Install Console」画面に、インストールメッセージがスクロールしながら表示されます。

18. インストールが完了すると、追加の Update フロッピーディスクをインストールするかどうかの確認がふたたび求められます。

19. キーボードで「N」キーを押します。

20. ENTER キーを押します。

21. サーバーを再起動します。

OS のインストール中に、インストールの完了後サーバーをどのように再起動するか (自動再起動または手動再起動) が確認されています。

- オプション「Auto Reboot」を選択していた場合、サーバーは自動的に再起動します。
- オプション「Manual Reboot」を選択していた場合は、ここで `reboot` コマンドを実行する必要があります。「Sun Install Console」画面で、次のように入力します。

**reboot**

22. サーバーの再起動後、このサーバーのスーパーユーザーのパスワードを入力します。

これで、インストールが完了しました。

## ネットワークサーバーでの OS イメージの更新

最初に、ネットワークサーバー上で Solaris 9 OS イメージを更新する必要がある場合があります。

ネットワークサーバー上の Solaris 9 OS イメージに ITU を適用するには、『Solaris 9 4/04 インストールガイド』または『Solaris 9 9/04 インストールガイド』に記載されている手順を実行してください。

詳細は、2 ページの「関連マニュアル」を参照してください。

OS イメージの更新後は、OS の標準的なネットワークインストールを実行できません。

Part No.: 819-2943-10  
2005 年 7 月 , Revision A

Copyright 2005 Sun Microsystems, Inc. All rights reserved.

本書およびそれに付属する製品は著作権法により保護されており、その使用、複製、頒布および逆コンパイルを制限するライセンスのもとにおいて頒布されます。サン・マイクロシステムズ株式会社の書面による事前の許可なく、本製品および本書のいかなる部分も、いかなる方法によっても複製することが禁じられます。本製品のフォント技術を含む第三者のソフトウェアは、著作権法により保護されており、提供者からライセンスを受けているものです。本製品の一部は、カリフォルニア大学からライセンスされている Berkeley BSD システムに基づいていることがあります。Sun、Sun Microsystems、Sun Fire は、米国およびその他の国における米国 Sun Microsystems 社の商標もしくは登録商標です。サンのロゴマークおよび Solaris は、米国 Sun Microsystems 社の登録商標です。すべての SPARC 商標は、米国 SPARC International, Inc. のライセンスを受けて使用している同社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

U.S. Government Rights-Commercial use. Government users are subject to the Sun Microsystems, Inc. standard license agreement and applicable provisions of the FAR and its supplements.

原典: Install-Time Update for Installing Solaris 9 Operating System (OS) on the Updated Release of the Sun Fire V20z and V40z Servers (Part No.: 819-1812-10)